

# NEWS RELEASE

## 関西国際空港株式会社

経営戦略室広報G

TEL : 0724-55-2201

FAX : 0724-55-2052

2004年（平成16年）3月24日

---

### 関西国際空港の国際定期便運航計画について （2004年夏期スケジュール）

---

2004年3月28日～2004年10月30日の間の夏期スケジュールにつきまして、別紙のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

お問い合わせ先

経営戦略室 広報G

Tel : 0724-55-2201

総合企画G

Tel : 0724-55-2113



# 関西国際空港の国際定期便 就航便数

平成16年3月24日  
関西国際空港株式会社

国・地域名	航空会社	2003年夏期	2003年冬期		2004年夏期			
		3/30~10/25	10/26~3/27		3/28~10/30			
		10月(ピーク)	3月(ピーク)	3月(ピーク)	8月(ピーク)			
		実績	計画	実績	計画			
					旅客便	貨物便	合計	
日本	日本航空	113	121	121	120	6	126	
	ジャルウェイズ	14	14	14	14		14	
	日本アジア航空	15	15	15	14	1	15	
	全日本空輸	42	46	46	56		56	
	エアージャパン	7	7	7	NHIに移管 JLと統合			
	エアーニッポン	BRとコードシェア	BRとコードシェア	BRとコードシェア		BRとコードシェア		BRとコードシェア
	日本エアシステム	7	7	7				
日本貨物航空	18	18	18		18	18		
アメリカ	ユナイテッド航空	14	14	14	21		21	
	ノースウエスト航空	25	25	25	21	11	32	
	アメリカン航空	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア		JLとコードシェア	
	デルタ航空	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア		KEとコードシェア	
	コンチネンタル航空	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア		NWとコードシェア	
	USエアウェイズ	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア		UAとコードシェア	
	フェデラルエクスプレス	26	29	29		28	28	
ユナイテッドパーセルサービス	17	18	18		18	18		
カナダ	エア・カナダ	7	7	7	14		14	
ドイツ	ルフトハンザドイツ航空	12	12	12	7	3	10	
オランダ	KL Mオランダ航空	9	9	10	7	3	10	
	フランス	エールフランス航空	8	8	8	7	1	8
イタリア	エア・イタリア航空	2	2	2	2		2	
	エア・タヒチヌイ	1	1	1	1		1	
オーストリア	エア・タヒチヌイ航空	6	6	6	3	3	6	
オーストリア	オーストリア航空	7	4	4	7		7	
北欧3国	スカンジナビア航空	LHとコードシェア	LHとコードシェア	LHとコードシェア		LHとコードシェア	LHとコードシェア	
フィンランド	フィンランド航空	3	3	3	3		3	
ロシア	アエロフロートロシア航空	*注				1	1	
	ウラジオストク航空	2			2		2	
ウズベキスタン	ウズベキスタン航空	3	2	2	3		3	
トルコ	トルコ航空	2	2	2	3		3	
エジプト	エジプト航空	2	2	2	2		2	
アラブ首長国連邦	エミレーツ航空	4	4	4	7		7	
韓国	大韓航空	35	35	35	32	3	35	
	アジアナ航空	32	32	32	30	2	32	
	中国	中国国際航空	19	27	21	24	4	28
		中国東方航空	13	24	31	24	8	32
		中国南方航空	12	13	19	13	6	19
上海航空	7			7		7		
(香港)	キャセイパシフィック航空	26	26	26	28	1	29	
台湾	エア・ホンコン	2	2	2		2	2	
	ドラゴンエア	2	2	2	2		2	
モンゴル	エア・パル航空	7	7	8	7	1	8	
モンゴル	ミアットモンゴル航空	*注			2		2	
フィリピン	フィリピン航空	5	5	5	5		5	
ベトナム	ベトナム国営航空	7	7	7	7		7	
タイ	タイ国際航空	27	27	27	29		29	
マレーシア	マレーシアエアラインシステム	6	7	7	7	2	9	
シンガポール	シンガポール・エアラインズ	15	18	18	17	1	18	
インドネシア	ガルーダ・インドネシア航空	2	3	3	3		3	
インド	エア・インディア	2	2	2	2		2	
ネパール	ロイヤルネパール航空	2	2	2	2		2	
オーストラリア	カンタス航空	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア		JLとコードシェア	
オーストラリア	オーストラリア航空	7	7	7	7		7	
ニュージーランド	ニュージーランド航空	7	7	7	7		7	
合計	週間就航便数	594	629	636	567	125	692	
	1日あたり就航便数	84.9/日	89.9/日	90.9/日	81.0/日	17.9/日	98.9/日	
	航空会社数	51社	50社	49社	45社	23社	52社	
	就航国(地域)数	31ヶ国	30ヶ国	29ヶ国	29ヶ国	19ヶ国	32ヶ国	
	就航都市数	67都市	68都市	69都市	60都市	39都市	76都市	

(注1) ◎は2004年夏期スケジュールにおいて、日本で関西国際空港にのみ就航している航空会社 (3社)

(注2) アエロフロートロシア航空は、2003年夏期では6月1日から10月6日の間の運航。

(注3) ミアットモンゴル航空は、2003・2004年夏期では7月1日~8月31日までの間の運航。

## 関西国際空港の国際定期便運航実績及び計画

平成16年 3月24日  
関西国際空港株式会社

### ○ 2003年冬期スケジュールの実績

2003年冬期スケジュールは、当初、ピーク時で629便/週（3月）の計画便数でスタートしましたが、中国の南京、福州路線の新規開設による増便等が行われた結果、ピーク時で636便/週（3月）の実績となりました。

これは、開港後の冬期スケジュールでは2000年の644便/週に次ぐ2番目に多い実績であり、SARSの影響は完全に払拭されるとともに、国際線の就航便数は着実に増加してきており、2004年夏期スケジュールでの大幅な増便に繋がっています。

### ○ 2004年夏期スケジュールの計画

（期間：2004.3.28～2004.10.30）

2004年夏期スケジュールは、ピーク時で692便/週（8月）となり、SARSの影響を受けた実績であるものの昨年の夏期スケジュール594便/週（10月）を98便/週、この冬期スケジュール636便/週を56便/週、上回る計画便数となりました。

これは、過去最高を記録した2001年夏期スケジュールの実績700便/週に迫る計画便数となっています。

上海航空の新規乗入れ、杭州、ハノイ、コタキナバル(マレーシア)路線の開設、シカゴ路線の復便、バンクーバー路線のダブルデイリー化等多方面にわたる増便や復便等の状況となっており、更なる増便が期待できるスケジュールとなりました。

## 2004年夏期ダイヤと2003年ダイヤとの比較

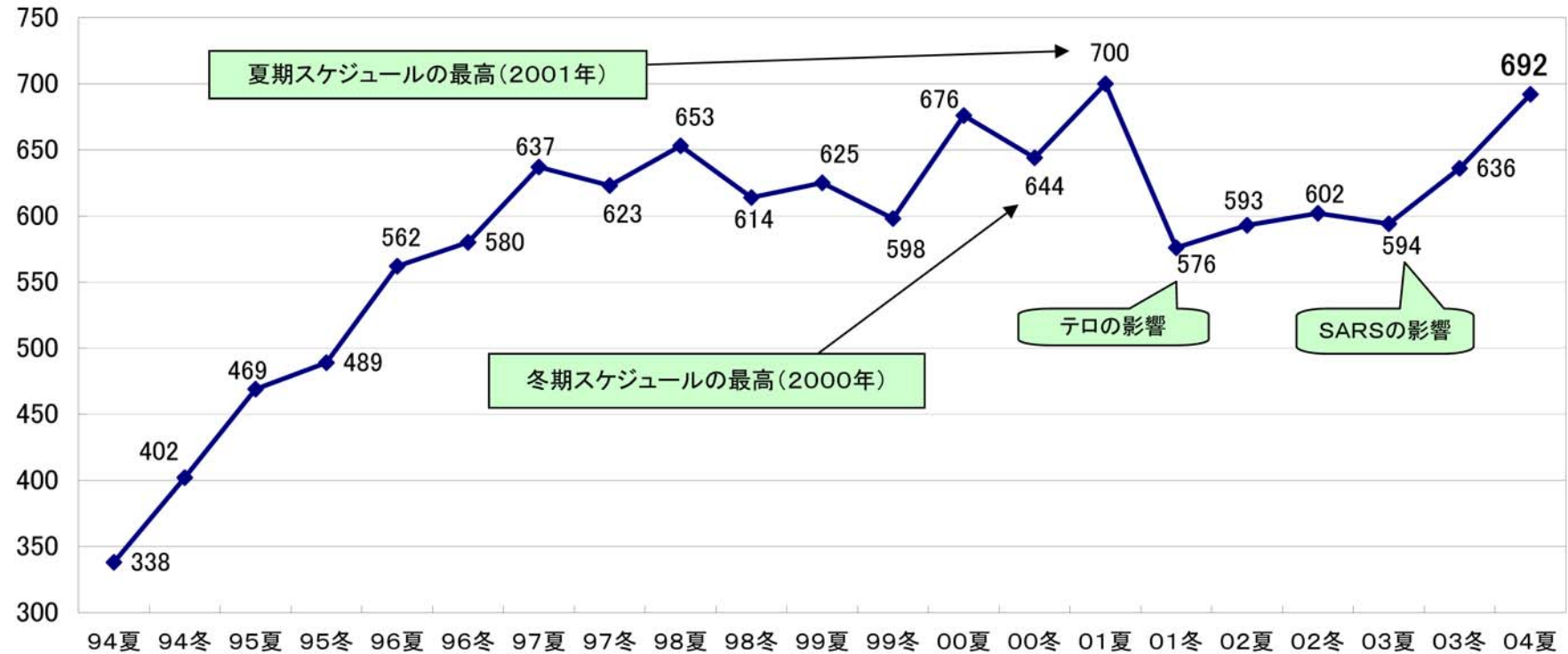
航空会社名	03夏期→04夏期		03冬期→04夏期	
	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳
日本航空	6	上海 7 大連 1 ソウル △ 7 青島 2 広州 2 杭州 2 昆明 △ 2 ホーチミン △ 1 ハノイ 2	△ 2	ソウル △ 7 青島 2 広州 2 杭州 2 昆明 △ 2 ホーチミン △ 1 ハノイ 2
全日本空輸	7	大連 2 厦門 1 青島 1 杭州 3	3	杭州 3
ユナイテッド航空	7	シカゴ 7	7	シカゴ 7
ノースウエスト航空	7	ホノルル 7	7	ホノルル 7
フェデラルエクスプレス	2	貨物便 2	△ 1	貨物便 △ 1
ユナイテッドパーセルサービス	1	貨物便 1		
エアカナダ	7	バンクーバー 7	7	バンクーバー 7
ルフトハンザドイツ航空	△ 2	貨物便(※) △ 2	△ 2	貨物便 △ 2
KLMオランダ航空	1	貨物便 1		
アリタリア航空	-	ミラノ 2 ローマ △ 2		
オーストリア航空			3	ウィーン 3
アエロフロートロシア航空	1	貨物便 1	1	貨物便 1
ウラジオストク航空			2	ウラジオストク 2
ウズベキスタン航空			1	タシケント 1
トルコ航空	1	イスタンブール 1	3	イスタンブール 3
エミレーツ航空	3	ドバイ 3	3	ドバイ 3
中国国際航空	9	北京 4 上海 △ 2 上海・北京 2 杭州 3 貨物便 2	7	北京 4 上海 △ 2 上海・北京 2 杭州 3
中国東方航空	19	上海 7 煙台・北京 2 南京 2 福州 2 昆明 2 貨物便 4	1	貨物便 1
中国南方航空	7	大連 1 貨物便 6		
上海航空	7	上海 7	7	上海 7
キャセイパシフィック航空	3	香港 3	3	香港 3
エバー航空	1	貨物便 1		
ミアットモンゴル航空	2	ウランバートル(※) 2	2	ウランバートル 2
タイ国際航空	2	バンコク △ 2 ブーケット・バンコク 3 ロサンゼルス 1	2	バンコク 1 ロサンゼルス 1
マレーシア航空	3	クアラルンプール 1 コタキナバル⇒ クアラルンプール	2	コタキナバル⇒ クアラルンプール
シンガポール航空	3	シンガポール 3		
ガルーダインドネシア航空	1	デンパサール 1		
<b>計</b>	<b>98</b>	<b>98</b> <b>594→692</b>	<b>56</b>	<b>56</b> <b>636→692</b>

(注) 2004年計画のピーク月は8月、2003年実績のピーク月は夏は10月、冬は3月。

※印は各月比較では増減なし(ピーク月の相違)

## 関西国際空港における国際定期便就航便数の推移

(便/週)



国際線就航便数は、テロやSARSの影響を大きく受けてきたものの、着実に大きく回復、過去最高の就航便数に迫る勢い。更なる飛躍が期待出来る状況。